

## 環境政策コースの学修到達目標

1. 環境問題を、社会科学の専門的見地から理解している。
2. 持続可能な社会システムを構築するための学術的・政策的知識を有している。
3. 社会科学のみならず、自然科学に関する専門的知識を修得することにより、環境問題を多角的視点からとらえることができる。
4. 環境問題に関わる人間社会環境、法制度、社会経済システム、環境計画について専門的手法を身につけ、収集した資料を適切に分析し、それを的確に表現することができる。
5. 環境政策に関する専門的知識を身につけ、主体性をもって他者と協働できるコミュニケーション能力を身につけている。

## 環境政策コースのカリキュラム・ポリシー

1. 文理共通の入門科目で、地球環境及び地域環境、フィールド調査・観測に関する基礎的知識を学びます。  
学修の到達度は、主にレポート及び筆記試験により評価します
2. 専門基礎科目で、社会科学の基礎的知識、そしてそれらを環境問題へ応用するための基本的知識と技術について学びます。  
学修の到達度は、レポート及び筆記試験、プレゼンテーション、ディスカッションを通じて評価します。
3. 専門科目で、人間社会環境、法制度、社会経済システム、環境計画に関する広範な専門的知識を学びます。また、キャリア形成に必要な実践的知識、国際・地域において活用できるコミュニケーション能力を実践的に学びます。さらに、コース横断的に環境保全設計コースの専門的知識も学びます。  
学修の到達度は、主にレポート、筆記試験、及びプレゼンテーション、ディスカッションにより評価します
4. 卒業研究において、専門性・学術性の高い知識と技能を学びます。  
学修の到達度は、主に卒業論文及びプレゼンテーションを通じて評価します。

# 環境科学部 環境政策コース

## 一年次 ～入門科目～

**モジュール科目 (選択必修)**

自然環境保全学*	環境経済学 I *
環境計測学	環境法 I *
環境基礎科学A	環境倫理学
環境基礎科学B	環境計画学 I
	環境社会学 I

**共通科目 (必修)**

Introduction to Environmental Science	大気環境概論
環境情報処理**	水環境概論
環境フィールド調査論**	環境フィールド演習 I
地域環境概論***	環境フィールド演習 II

**地域・国際交流  
キャリア形成科目 (選択)**

環境科学特別講義 A, B	環境科学特別講義 C***	インターンシップ	環境キャリア概論
地域環境実習 A~E***			地域環境実践***
国際環境実習 A~D		社会調査演習 A**	社会調査演習 B**

## 二年次 ～コース基礎～

**専門基礎科目 (必修)**

環境経済学 II
環境政策学 I *
国際環境論 I *
環境法 II
環境社会学 II
社会調査論 I **

**演習科目 (必修)**

環境政策基礎演習 A	環境政策基礎演習 B	環境政策演習 A	環境政策演習 B
------------	------------	----------	----------

**専門科目 (選択)**

環境思想・社会運動論	環境哲学	環境・資源経済学	環境ビジネス論 I, II
人間環境論 I, II	環境地域社会学***	持続可能社会論 I, II	エネルギー資源学
エコツーリズム論	環境教育論*	環境統計学**	廃棄物資源循環論*
保全生態学*	保全生物学*	社会調査論 II **	環境計画学 II
環境ガバナンス論 I, II	森林政策論	自然環境計画論*	経済学概論
民法	国際環境論 II	環境構想論 I, II	社会学概論
行政法	環境政策学 II	地域計画論*	環境英語コミュニケーション論
コース横断科目 (環境保全設計コース基礎・専門科目)			

## 三年次 ～コース専門 / 研究室配属～

## 四年次

**環境科学特別研究**

凡例・備考	必修科目群	選択科目群	*：環境再生医指定科目 (環境保全設計コース基礎・専門科目にも指定科目あり) **：社会調査士指定科目 ***：レジリエントな地域社会創生リーダー養成プログラム
実習科目	必修科目	選択科目	